

個別事業(取組)評価				
事業No.	58	施策の柱への位置付け	柱⑬ 文化財の保存と活用	
事業名称	高知城石垣整備事業		担当課	文化財課
			当初予算額(千円)	1,389
			補正後予算額(千円)	1,454
			決算額(千円)	1,269

		当初計画	年度末点検・評価
①	現状(課題)とその要因	<p>【現状】</p> <p>追手門東北石垣は、江戸時代に積まれたものであり、老朽化などによって石垣を構成する石が割れたり孕みだしており、美観を損ねると共に崩壊の危険性が指摘されている。</p> <p>また、同石垣は追手門をくぐったところにあり、多くの県民・観光客が毎日行き交う場所であることから、安全確保の面からも問題がある。</p> <p>※ 平成15年度に実施した測量により、石垣の立面図を作成しており、近傍の健全な石垣との比較により、変形状況を把握</p> <p>※ 平成21年度には、平成15年度以降の変動状況を把握するために比較測量を実施</p>	<p>ア 正確に把握していたか (Yes <input checked="" type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/>)</p> <p>【参考】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成15年度に実施した測量により、石垣の立面図を作成しており、近傍の健全な石垣との比較により、変形状況を把握した。 平成21年度には、平成15年度以降の変動状況を把握するために比較測量を実施した。 平成22年度は、追手筋側の石垣を実測、図化した。
		<p>【要因】</p> <p>① 老朽化(石の劣化・石積みの緩み)</p> <p>② 裏栗石(透水層)の目詰まり</p> <p>③ 樹木による圧迫</p> <p>上記により、石が動き支点が動くことにより割れやすい場所に荷重がかかるなど、石垣構築時の性能が低下している。</p>	<p>イ 十分に特定していたか (Yes <input checked="" type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/>)</p> <p>測量結果及び専門家による現地調査により、石垣の変動状況を把握した。</p>
②	目標(Outcome)	<p>◆ 伝統的な技法により積み直し、石垣本来の安定性と美観を確保するために、平成24年度から実施予定の石垣修理の施行範囲を決定するための実測図を作成する。</p> <p>※ 平成23年度志国高知龍馬ふるさと博の主要会場の一つに高知城が位置付けられたため、石垣工事は着工を一年延期することとなったことに併せ、実測図の完成を目標とした。</p> <p>【検証(比較)方法】</p> <p>◆ 石垣や土木工学の専門家による専門家会議を設置し、測量調査資料等を基に検討を行い施行範囲を決定するために必要な実測図を作成する。</p>	<p>ウ 達成可能で具体的な目標を設定していたか (Yes <input checked="" type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/>)</p> <p>平成15年度測量を実施していない追手筋側の石垣を測量し、実測図を作成する。</p> <p>エ 目標は達成されたか (Yes <input checked="" type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/>)</p> <p>追手門東北石垣の実測図が完成し、解体範囲検討の基礎資料が完成した。</p>
		<p>◆ 専門業者による測量調査の実施</p> <p>◆ 専門家会議(石垣専門部会)を開催し、平成24年度から施行予定の石垣修理について検討を行う。</p> <p>◆ 作業ヤード、解体した材料の仮置場等の検討</p>	<p>オ 計画通り実施されたか (Yes <input checked="" type="checkbox"/> No <input type="checkbox"/>)</p> <p>7月29日 測量委託入札 8月3日 契約 9月29日 変更契約 9月30日 完成 12月3日 石垣部会開催 2月14日 図化作業追加実施 3月15日 図化追加分完成</p>
③	実施内容(Input・Output)		

総合評価と今後の方向	目標達成度	B	「No」を選択した項目	
	【総合評価】	<p>高知城を構成する重要な遺構である石垣の保存整備の準備を行うことができた。石垣部会の専門家の助言を受けながら、適切な解体範囲の検討を慎重に行い、施行範囲を決定するために必要な実測図を作成することができた。</p>		
			【今後の方向】	<p>◆ 解体工事施工にあたっては、追手門入り口に当たるため安全の確保及び観光面の影響を十分把握する必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成23年度に解体範囲を決定 平成24年度に解体を実施予定